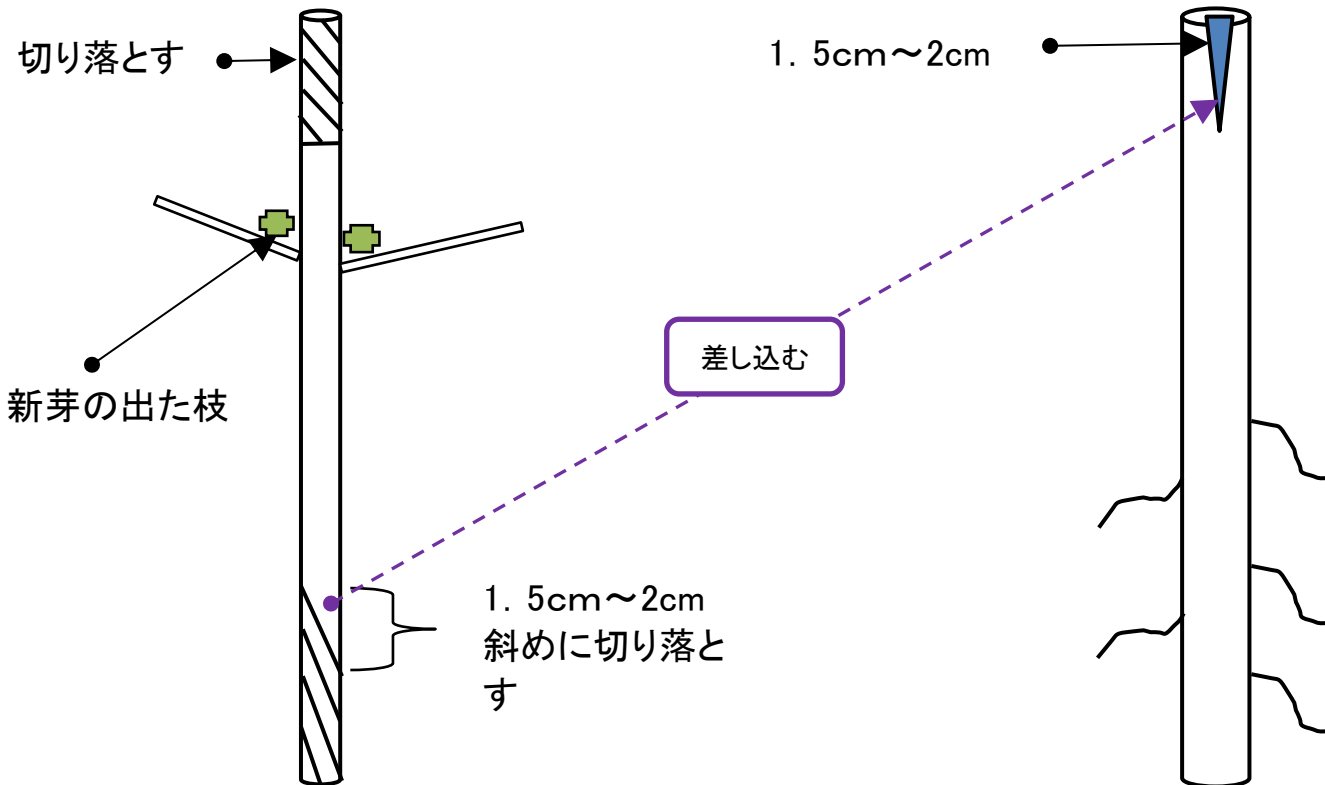


伊勢原テッセン 接ぎ木図解

①のセンニンソウに ②のテッセンを差し込む

② テッセン(穂木)

① センニンソウの根(台木)



『なぜ接ぎ木にセンニンソウなのか』

- (1) 病気に強い
- (2) 生育旺盛

センニンソウ（仙人掌）キンポウゲ科。花期8月～9月。
分布：北海道（南部）、本州、四国、九州、沖縄。夏の終わり頃になると今まで緑一色だった何の変哲もないやぶに、センニンソウがからんでいたことに気づかされる。

夏の花には珍しく、いつの間にか咲いたと思うと、すぐに花期を終えて散ってしまう。秋が深まると冠毛のついた果実が目立つが、これが仙人のひげのようなのでこの名がある。
日当たりのよいやぶにからまって咲くつる性の半低木。

(小学館フィールド・ガイドシリーズ19 薬草のおぼえ方より)



伊勢原テッセン



センニンソウの根



センニンソウの花